



壁用

壁面(耐力壁)  
補強に!



新築の工事にも施工性の良さで人気。



国土交通大臣認定。

構造用合板では工事時間がかかる一間(1820mm)でもコボットなら対応できます。

柱芯々距離	半間(910mm)	一間(1820mm)
壁倍率	2.7倍	3.3倍
壁強さ倍率	5.46kN/m	6.52kN/m
認定番号	FRM-0256	FRM-0257

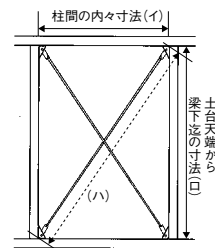
※日本住宅・木材技術センターでの面内せん断試験(壁倍率試験)

※M10ステンロッド、たすき掛け、専用コーチスクリュー留め

ステンロッドサイズ対応表

- 柱間の内々寸法(イ)を確認します。
- 土台天端から梁下迄の寸法(ロ)を確認します。
- 対角寸法(ハ)を計算します。 $H = \sqrt{I^2 + R^2}$
- 対角寸法(ハ)を表の土台・柱・梁の内々有効実寸範囲に当てはめ、対応できるステンロッドサイズを選定してください。

土台・柱・梁の内々有効対角実寸範囲	対応できるステンロッドサイズ
1960~2159mm	M10×1800mm
2160~2359mm	M10×2000mm
2360~2559mm	M10×2200mm
2560~2759mm	M10×2400mm
2760~2959mm	M10×2600mm
2960~3159mm	M10×2800mm
3160~3359mm	M10×3000mm
3360~3559mm	M10×3200mm



ご注文方法

必ず使う金具 本体・接続金具

+

サイズに合わせてお選びくださいステンロッド

本体 ×4個

※本体はパレル研磨処理。

接続金具

※コボット本体とステンロッドを接続する金具です。

国元商会 コボット本体・接続金具セット

商品コード	価格
627-0020	1セット 33,600円(税抜き)

●材質:ステンレス ●M6×85mm専用コーチスクリュー37本付き(1本予備)

長尺運賃 (2600mm以上のみ)

右ねじ / 左ねじ / ロックナット

国元商会 ステンロッド(2本セット)

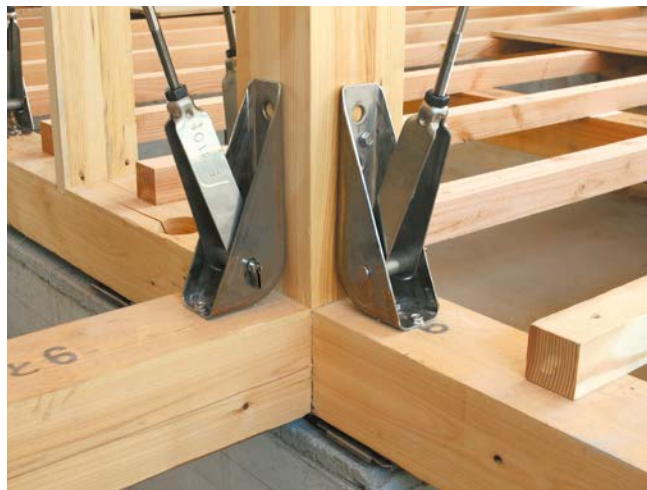
商品コード	サイズ	価格
627-0049	M10×1800mm	1セット 9,600円(税抜き)
627-0050	M10×2000mm	1セット 10,200円(税抜き)
627-0051	M10×2200mm	1セット 11,200円(税抜き)
627-0052	M10×2400mm	1セット 13,200円(税抜き)
627-0053	M10×2600mm	1セット 13,200円(税抜き)
627-0054	M10×2800mm	1セット 15,400円(税抜き)
627-0055	M10×3000mm	1セット 15,400円(税抜き)
627-0056	M10×3200mm	1セット 15,400円(税抜き)

●材質:ステンレス

# 絶妙なバランスで地震の複雑な衝撃に粘って耐える強い家を。



## 木のしなやかさを生かすべく設計されたコボット。



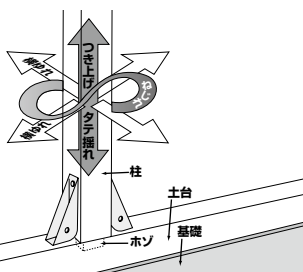
- 薄すぎず、厚すぎない最適の板厚(t=2.0mm)。木と共に粘り、木造住宅を最大限まで補強します。
- 卵に似た丸い形であらゆる方向からの力を、金物全体に分散し、変形しながら吸収します。
- 新築、リフォームなど使用方法は自由自在。特にリフォームは壁をすべて剥がす必要もなく、作業性が大幅アップ。
- ステンレス製なので壁内・意匠・屋内・屋外など幅広く使用できます。

### MAKER'S VOICE メーカーの声

阪神淡路大震災後、大工さんに「木と共に耐えられる良い金物をつくりなはれ」の一言がきっかけで開発。木造住宅を金属でただ頑丈に補強するだけでは、逆に木に負荷がかかる。柔構造である木造住宅には、剛構造でなく、柔構造の補強材が適し、建物にはバランスが必要。そして誕生したのがコボットです。

## コボットの特長

**Point 1** バランスがいいので地震に強い。



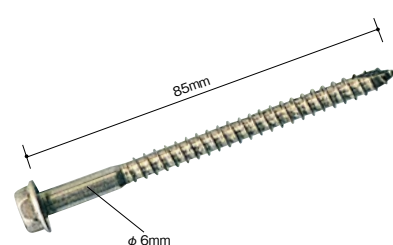
卵に似た形状で、接合部への力の集中を避け、分散させながら柔軟に受け止めるよう設計。あらゆる方向からの複合的衝撃に耐えられるのがコボットです。

**Point 2** 大きな採光窓も耐力壁に。



面材で壁を作ると部屋が暗くなってしまいますが、コボットなら細くて丈夫なステンロッドを使用するので、十分な採光を得ることができます。

**Point 3** コーチスクリューで作業簡単。



リフォーム時など、貫通ボルトが使えないところにも、土台・梁の表側から専用コーチスクリューで取付可能。つば付頭なので座金もいりません。

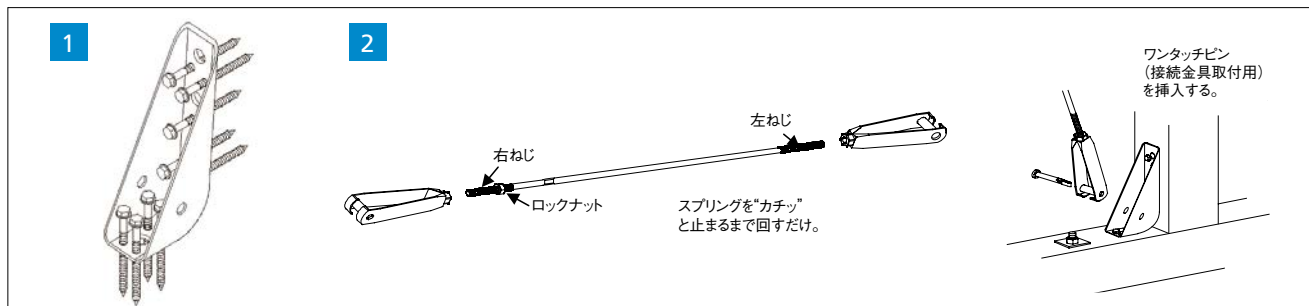
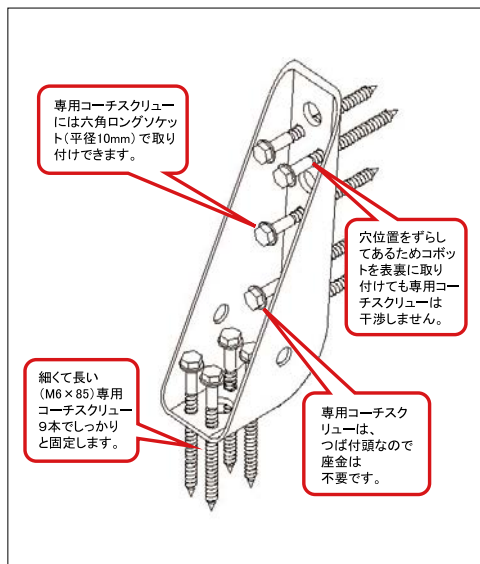
## 施工方法 コボットの施工方法

### 1 コボット取付(接合補強)

- 1) 所定の位置にコボットをセットします。
- 2) 専用ステンコーチスクリュー9本でしっかりと固定します。  
(堅木の場合にはφ4mmの下穴をあけて下さい。堅くて締め込みがしにくい場合は一旦コーチスクリューを抜いてから締め直して下さい。無理にねじ込むとコーチスクリューがねじ切れてしまうことがあります。)

### 2 ステンロッド取付

- 1) ステンロッドに接続金具の取り付け。  
ステンロッドの両端の右ねじ(ロックナット用のナットが付いています。)、左ねじにそれぞれのねじ方向用接続金具をねじ込んで取り付けます。  
**注)** ステンロッドと接続金具のねじの方向(右ねじ、左ねじ)が合っていないと取り付けできませんので、接続金具が入らない時にはねじ方向が間違っていないか、もう一度ご確認ください。
- 2) コボットにステンロッド取り付け。  
まず、左ねじ用接続金具のピン取付穴部分を、コボット内部に差し込み、コボット側面穴の位置に合うようにステンロッドを回して長さを調整し、ワンタッチピン(φ10×62mm)を通し(水平ブレース時は必ず上から通して下さい。)、スプリングを90°回転させて、カチッと音がするところで固定します。(ピン本体の穴からスプリングが外れないように軽く押さえながら回して下さい。)  
次に、右ねじ用接続金具のピン取付穴部分を、もう一方のコボット内部に差し込み、コボット側面穴の位置に合わせてワンタッチピンで同様に固定します。
- 3) ステンロッドのツブシ部にスパナを掛けて回してしっかり張り、最後にロックナットを締め付けて完了です。  
(ステンロッド締め付けトルク: 6N・m)



最新情報は  
こちらから



耐震・防災

家具の耐震

構造の耐震

防災用品

パリアフリー

金物

収納・内装

建築資材

水まわり

防犯

耐震・防災

ペット用品

接着・テープ・清掃・補修

道具・工具

お役立ちコーナー

豆知識

ご利用方法